

会社名：株式会社　ホリケン		承認	承認	承認	承認	承認	承認
第155回　ホリケン合同勉強会兼安全衛生協議会							
実施年月日		2025年5月2日		議事録作成者			
責任者		堀　峰也		出席者		別紙参照	
1　ゴールデンウィーク前　工事現場の安全対策　PDF		体調チェックの徹底					
資材関係		・寝不足・疲労・飲み疲れによる集中力低下に注意。					
・防水シートやブルーシートで資材をしっかり覆い雨、風、直射日光から保護する		・朝礼での声かけや軽いストレッチで確認。					
・風で飛ばされないよう、ロープ・重し・養生テープで固定する。							
資材の整理		3　脚立と可搬式作業台の安全な使い方					
・資材はサイズ・種類ごとにまとめて、倒れやすいものはしっかりと固定する。		脚立と可搬式作業台は高所作業に不可欠な道具です。しかし、誤った使い方をすると重大な事故に					
足場の点検		つながります。　労働災害統計によると、建設業における転落災害の約30%が脚立・可搬式作業台が					
・各部材にガタつき・変形・緩みがないか、クランプ・ボルトがしまっているか確認する。		原因です。安全な作業環境を実施するための正しい使い方を学びましょう。					
不法侵入の防止		脚立・可搬式作業台					
・足場の昇降階段にしっかりと施錠をし、立入禁止措置を行う。		・開き止め金具、脚部滑り止め及び、伸縮固定金具の点検をし不良なものは使用しないこと。					
		・脚立、可搬式作業台の設置場所は水平で安定した場所とすること。					
2　ゴールデンウィーク明け現場安全確認とヒューマンエラー対策		・脚立の使用において、天板に乗る、天板をまたぐことは禁止されています。					
現場の状況確認		・梯子の裏面を使用することは禁止されています。					
・足場、標識などに異常がないか確認する。		・可搬式作業台の使用において、身を乗り出しての作業、背を向けて降りることは禁止されています。					
・ゴミが散乱していないか、人の出入りなどないか確認する。		転落災害を起こさない為に使用上の注意を守りましょう。					
再始動前の感覚慣らしを意識		梯子を使用する際は、1人作業は禁止です。					
・長期休暇明けには作業勘や危険感受性が鈍る傾向にあります。		現場のルールを守り安全作業をお願いします。					
・朝一番は軽作業・清掃などで徐々に体と意識を現場モードに。							
KY活動の強化							
・ぼんやり・うっかり・点検忘れなどのリスクを共有。							
・過去のトラブル事例を活用した注意喚起。							
工具等の入念な点検							
・連休明けに使う工具は、念入りの始業前点検を実施。							
・違和感のあるものは使用禁止、必ず報告をする。							

参加者氏名は、個人情報につき非表示とさせていただきます。

出席者名簿

実施年月日	2025年5月2日
実施会社名	株式会社 ホリケン
責任者	堀 峰也
議事録作成者	

NO.	会社名	参加者名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

[illegible]